

## 一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内  
TEL. 03-3433-5391 FAX. 03-3434-3354

西日本支部：〒660-0891 兵庫県尼崎市不桑町 1-10 住友精密工業（株）本社内  
TEL. 06-6489-5861 FAX. 06-6489-5905

### 第 20 回定時総会開催される

第 20 回定時総会が 5 月 16 日（木）15：30 ～ 16：25 頃までの間、東京プリンスホテル「サンフラワーホール」において開催されました。はじめに石川議長は、総会への会員企業の出席状況について事務局に説明を求め、事務局から「石川会長以下理事・監事等正会員企業から 35 社、40 名の出席が、また、委任状提出会員企業が 25 社あり、定款の定めるところにより第 20 回定時総会は有効に成立している。」旨報告しました。さらに本定時総会には、賛助会員企業からも 12 社、14 名の皆様方が出席されました。その後、議長は、定款第 19 条に基づき議事録署名人 2 名を指名した後、議事次第に沿って審議を進め、第 1 号議案及



第 20 回定時総会（東京プリンスホテル）

### 主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

第 20 回定時総会開催・・・・・・・・・・	1	技術調査事業・・・・・・・・・・	6
委員会開催・活動状況		中小企業関連事業・・・・・・・・・・	6
国際交流事業・・・・・・・・・・	4	委員会の委員長・部会長・・・・・・・・	6
標準化事業/ISO 対策事業・・・・・・・・	5	会員ニュース・・・・・・・・・・	7
標準化事業/規格事業・・・・・・・・・・	5	今後の主要行事・・・・・・・・・・	7

(一社) 日本フルードパワー工業会  
URL <http://www.jfpa.biz/>

び第3号議案は承認され、第2議案の報告は了承されました。

議事次第

第1号議案

平成30年度事業報告書及び決算報告書(案)の件

第2号議案

2019年度事業計画書及び収支予算書の件

第3号議案

理事・監事選任の件

第1号議案の「平成30年度事業報告書及び決算報告書」(案)について、事務局から配布資料1号及び1-1号により主要実施事業の概要を説明した。

次に、決算報告書(案)について①収支計算書②貸借対照表③正味財産増減計算書③財産目録等について詳細な説明をした。

議長は監事に監査報告を求め、監事を代表して松井監事より監査結果について「妥当かつ正確であった」旨の報告があり、その後、議長は本案を議場に諮り異議なく承認された。(詳細は月報4月号を参照ください。)

第2号議案の「2019年度事業計画書及び収支予算書」について、事務局より配布資料2号を用いて主要事業の概要を説明した。また、平成30年度決算の確定に伴い本年4月19日に開催された理事会で、1月の理事会にて承認された2019年度収支予算書の一部を変更した。収入計として132百万円弱を見込み、事業活動支出は、130百万円弱とし、前期繰越収支交差額を加えて、次期繰越収支差額は、9,000万円弱となる予算を説明した。議長は本案を議場に諮り異議なく了承された。

第3号議案の「理事・監事の選任」の件について、事務局より配布資料3号を用いて説明した。議長は本案を議場に諮り異議なく承認された。

(新任理事)

十万真司殿 ナブテスコ(株) 代表取締役  
常務執行役員

丸山 進殿 SMC(株) 顧問

安藤 毅殿 東京計器(株) 代表取締役社長

(新任監事)

向 恭男殿 大生工業(株) 代表取締役

(退任理事)

木村和正殿 ナブテスコ(株) 執行役員

桑原 修殿 SMC(株) 顧問

脇 憲一殿 東京計器(株) 最高顧問

(退任監事)

松井正彦殿 (株)マツイ 相談役

退任された前理事・前監事の方々より、一言挨拶を行った後、新任の理事・監事より挨拶を行った。その後、恒例により、石川会長から、功績と感謝の意を込めて、松井前監事に感謝楯と記念品の贈呈を行った。

以上をもって、全ての審議が終了、石川会長は閉会を宣言して第20回定時総会は16:25に終了した。

その後、17:00から2Fの「マグノリアホール」に場所を移し祝賀懇親会を開催した。

祝賀懇親会では、はじめに石川会長が開会の挨拶を行った後に来賓を代表して経済産業省製造産業局御担当の大内 聡審議官殿よりご挨拶をいただき、懇親会が始まった。会場内は会員企業をはじめ学会、官界・当会顧問・関係団体・報道関係・当会会友の方々等170名以上の多数の皆様方が参集し懇親を深められ、18:40頃に和気あいあいのうちに散会しました。石川会長の挨拶は以下の通りです。



石川会長の挨拶

(会長ご挨拶)

皆さんこんばんは。只今、ご紹介にあずかりました工業会会長の石川であります。本日はご多用中の中、経済産業省、学会から多数のご臨席を賜りまして、心より御礼を申し上げます。第20回定時総会懇親会の始まりにあたりまして一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

さて、昨今の話題は、やはり平成から令和に元号が変わったことではないがではないかと思えます。令和は大化から数えまして248番目となる元号だそうです。令和という言葉には、「一人ひとりが明日へ向かって明るい希望を持ち、その花を大きく咲かせることができるように、そういう日本でありたい」という思いが込められているやに聞いております。このフル

ードパワー工業会も、明日への希望が満ち溢れた業界として将来に向けて花を大きく咲かしていきたいと思う次第です。

それでは最初に、昨今の経済の情勢について簡単に触れさせていただきたいと思いますが、皆様すでにご承知の通り、米国中国との貿易戦争がここにきて更に熱を帯びております。この5月10日には、中国から米国に輸出される2千億ドル相当の中国製品に対する制裁関税を10%から25%にあがるということ、そしてその報復関税といたしまして、米国から中国に輸出される600億ドル相当に対して中国も追加の関税を付与した。更には追加の300億ドル中国製品に対しまして米国が追加の関税を検討しているというような状態でありまして、これがそのまま実現されますと、中国から米国に輸出されますほぼすべての製品に高い関税がかかるという事態になるわけでございます。こういった事態そのものは、日本経済、そして我々フルードパワー工業会に与える影響が、どの程度のインパクトを与えるのかということは予断は許さないと思いますが、注意深く見守り対応を考えていく必要があると考えております。国際情勢は、この米中の貿易戦争に加えて、北朝鮮の非核化問題、EUブレジット問題、更には中東のエネルギー供給問題など、こういった動きがあるなかで、全体としては不透明感の高い状態が続くのかなという風に考えております。

このような景況感の中におきまして、工業会では、今年度の需要見通しをまとめさせていただいております。油圧機器の出荷額につきましては、対前年度比マイナス1.4%程度の4000億円弱、空気圧製品につきましては、対前年度比これもマイナス2.5%程度の4700億円弱という数字でまとめております。この数字はどちらも対前年度比マイナスという形ではありますが、出荷額の総額では過去2番目の数字となっております。私どもの見通しでは前年度よりやや下がるものの、引き続き高い生産が続く状態であるというような認識をしております。

そう言った中、我々工業会の活動であります、先ほどの総会の中でも審議させていただきましたが、3つの事を重要な取り組み事項として取り組んでまいりたいと考えております。一番目は、国際的な色々な情報、そして最新の技術動向などを的確に収集して会員各社様にご提供させていただくということでありまして、二番目は、標準化事業をはじめとして、産学連携事

業をさらに活性化していくということです。そして、3番目に会員各社様の若手のエンジニアの育成、これを支援してまいりたいと考えておりまして、特に3番目の若手のエンジニアの育成に関しましては、これからの日本のフルードパワー業界をしっかりと支えていくうえで、重要な取り組み事項ではないかと考えておりまして、昨年度、油圧技能士の国家試験対策のための講座や実際の油圧の機器に手を触れていただいて、トレーニングをするというような講座を開催させていただいております。幸い会員会社様からはご好評をいただいている取り組みでありまして、また同時にこういった取り組みをするにあたりまして、会員各社様から多大なるご支援をいただいているというのが実情でありまして、高い席からではありますが、心よりそういったご支援に対して、御礼を申し上げたいと思います。今年も引き続き若手のエンジニア育成に関する取り組みに力を入れていきたいと存じます。

最後になりますが、本日、ここにご臨席の皆様方の今後の益々のご健勝と会員企業各社様のご発展を祈念しまして、簡単ではありますが私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



挨拶をする大内審議官

(大内審議官ご挨拶)

また、大内 聡審議官殿から以下のご挨拶をいただきました。

日本フルードパワー工業会の定時総会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。今日は、私の担当を中心に、大きく2点申し上げます。一つ目は、経済産業省製造産業局の中で、ものづくり白書をまとめております。正式には6月の初めごろの閣議で決定しまして公表されるも

のですが、事務局ベースではすでにかなり議論が進んでおりまして、だいぶまとまってきております。かなりページ数もありますが、豊富な事例も多く掲載し分かりやすくなってきており、公表されたら是非読んでいただきたいと思います。その中で書かれていることを一つご紹介いたします。日本のものづくりの状況ですが、この10年、素材には強みがあるけれども、弱ってきているところもある。素材の強いところは引き続き伸ばしていくのが良いわけですが、他方、どうも高性能高品質面を追求しすぎて、高コストとなってしまう最終的には売れていない面があるのではないかと考えております。政府、経済産業省が提唱しておりますインダストリー4.0にも関係するわけですが、企業・産業を超えてデータを共有することによって、サプライチェーン全体そして最終需要者の需要、好みを捉えたうえで、全体を捉えたものづくりをしていくことが重要なポイントであると書いてあります。繰り返しになりますが、是非一読していただければと思います。

もう一点は、外国人労働者の件ですが、これも私が担当しておりますが、昨年の臨時国会で議論されまして、この4月1日から施行されております新しい特定技能を有する在留資格ができました。従来の技能実習生制度とはちょっと趣旨は違いますが、この資格は新たに14分野が指定され、その内の3分野が製造産業局の関係です。その中の産業機械分野には、フルードパワー工業も含まれており、昨年フルードパワー工業会の会員さんを訪問させていただき、現場でのお話を聞けて大変勉強になったところであります。その節はありがとうございました。また機会を見つけて企業の方と直接お話を聞こうとしているのですが、「うちには外国人労働者はいません。」という会社さんも多くて若干不思議に思っていたのですが、もし本日お話が聞けたらと思います。

私の主な担当を2つご紹介させていただきましたが、フルードパワー工業会殿の活動では、IoTの導入方策の検討や若手技術者の育成策、そして水圧技術の国際標準化活動など非常に大切な事業を行われていると聞いております。是非進めていって頑張ってくださいと思います。経済産業省としても引き続きこの業界が発展していくよう頑張っていきます。最後に、御工業会、そしてここにおられる方々のご発展を祈念してご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



懇親会場（マグノリアホール）

### 第58回 JFPA 親善ゴルフ大会

総会翌日の5月17日（金）に程ヶ谷ゴルフ倶楽部において標記親善ゴルフ会を開催しました。当日はスタート時から絶好のプレー日和で、宮内副会長以下総勢20名が参加し、9:30にOUT3組・IN2組で同時にスタートしました。当日は絶好のゴルフ日和でしたが、スコアーに十分満足した方や不本意な方も多々いたようです。プレーは順調に進行し、午後3:00頃に無事終了しました。

### 委員会開催・活動状況報告

（詳細については各担当者にご照会下さい）

~~~~~

### 国際交流事業

~~~~~

### ハノーバー・メッセ2019視察団報告会

日時 5月16日（木） 14:00～15:20

場所 東京プリンスホテル 3階

「ゴールデンカップ」

発表者 南団長以下12名、聴講者：17名

事務局 藤原、鎌原、堀江、唯根 合計33名

藤原専務の挨拶の後、南団長から視察団派遣の全体概要説明が行われ、続いてハノーバー・メッセ見本市の油圧関連、空気圧関連、メッセ全般及び企業訪問（アマダ、豊田自動織機のフランス工場）の結果について視察団員から報告された。また、メッセ会場で開催されたISCフルードパワー国際統計委員会及び国際サミット会議の概要を事務局（堀江）から報告した。詳細は、6月に刊行予定の「ハノーバー・メッセ2019報告書」をご参照ください。



報告会会場風景

~~~~~  
**標準化事業／ISO 対策事業**  
~~~~~

\* ISO の動き  
ISO／TC131 パリ国際会議

5月13日から16日までフランス・パリにおいて、TC131/WG1、SC5/WG3、SC5/WG5、SC8/WG14、SC9/WG1、SC9/WG2、の各会議が開催された。

日本からは、妹尾委員（SMC）、町田委員（東京計器）、小田委員（甲南電機）、風間委員（日本アキュムレータ）、杉村委員（日本アキュムレータ）、柳田教授（豊橋技術科学大学）、大野アドバイザー（JFPA）及び前畑事務局（JFPA）の8名が参加した。会議の詳細については、後日、報告書を作成・発行します。



会議場のフランス規格協会 (UNM)



会議の様子

油圧フィルタ・作動油分科会  
日 時 5月23日(木) 13:00～16:00  
場 所 機械振興会館 6-63 会議室  
出席者 難波主査以下6名  
事務局 前畑  
議 事

委員の交代があり、相場委員（東京計器）から菊地委員に交代された。

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、H30年度活動実績と2019年度活動計画について報告があり、意見交換を行った。

次いで、ISO 投票案件として、ISO/SR 2941、ISO/SR 3722、ISO/SR 4405、ISO/CD 23309のDIS移行及びSC6/WG3解散について審議した。SR案件の3件はConfirmにて投票することとした。また、DIS移行案件及びWG3解散案件については賛成にて投票することとした。

次いで、2019年度JIS原案作成公募案件（JIS B 9933）について改正作業に着手した。対応国際規格（ISO 4406）の変更箇所に対するJISの対応修正箇所を確認し、修正作業を実施した。

次回開催：7月25日、機械振興会館

発行されたISO規格  
(TC118)

ISO 28927-8:2009/Amd 2:2019, Hand-held portable power tools -- Test methods for evaluation of vibration emission -- Part 8: Saws, polishing and filing machines with reciprocating action and small saws with oscillating or rotating action -- Amendment 2: Oscillating knives (vibrating screen removal tools)

投票に付されているISO規格案 (FDIS, DIS)  
(TC131)

ISO/DIS 10100, Hydraulic fluid power -- Cylinders -- Acceptance tests

ISO/FDIS 21018-4, Hydraulic fluid power -- Monitoring the level of particulate contamination in the fluid -- Part 4: Use of the light extinction technique

~~~~~  
**標準化事業／規格事業**  
~~~~~

空気圧継手・チューブ分科会

日時 5月22日(水) 13:00~16:00  
場所 機械振興会館 6-63 会議室  
出席者 浅里主査以下 6名  
事務局 前畑  
議事

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、今年 10 月に開催予定の ISO ミラノ国際会議のスケジュールについて情報共有した。また、ISO/DIS 14743 のコメントの対処について事務局から配信されたため、内容を確認した。

次いで、JIS B 8381-1 (空気圧用継手-第 1 部: 熱可塑性樹脂チューブ用プッシュイン継手) の改正について審議した。前回に引き続き、対応国際規格 ISO 14743 と対比しながら修正作業を行った。

最後に、H30 年度活動実績と 2019 年度活動計画について討議した。来年度も引き続き、JIS B 8381-1 の改正の審議を継続することとした。

次回開催: 9月25日、機械振興会館

#### 空気圧バルブ分科会

日時 5月29日(水) 13:00~16:00  
場所 械振興会館 6-63 会議室  
出席者 渡邊主査以下 6名  
事務局 前畑  
議事

委員の交代があり、大島主査 (SMC) から渡邊主査 (コガネイ) に交代された。

まず、前回の議事録について確認し、特に問題なく承認された。

次いで、H30 年度活動実績と 2019 年度活動計画について報告があり討議した。現在、JIS B 8672-2 の改正を進めているが、対応国際規格である ISO 19973-2 に不備な点が確認され、JIS 改正の前に ISO 規格を改正する必要があるとの問題提起があった。そこで、JIS 改正も並行して進めるが、ISO への改正提案を取り上げて活動していくこととした。

次いで、ISO 19973-2 (Pneumatic fluid power -- Assessment of component reliability by testing -- Part 2: Directional control valves) の改正について討議し意見交換し、ISO に提案するための実施項目とスケジュールを検討した。

次回開催: 7月24日、機械振興会館

~~~~~  
**技術調査事業**  
~~~~~

#### 技術委員会空気圧部会第 559 回特許分科会

日時 5月24日(金) 13:00 ~ 17:00  
場所 機械振興会館 6-61 会議室  
出席者 井野幹事以下 4名  
事務局 吉田  
議事

前回議事録確認後、公報の検討と無効理由調査について審議した。

2 件については引き続きウォッチングをしていくこととした。2 件については引き続き調査をすることとした。1 件については見解書の作成を依頼することとした。1 件については今回で調査を終了することとした。

次回開催: 6月21日(金) 長岡京市中央生涯学習センター 6階 会議室 3

~~~~~  
**中小企業関連事業**  
~~~~~

#### 第 1 回中小企業委員会 WG

日時 5月8日(水) 15:00 ~ 17:00  
場所 機械振興会館 6階 6-60 会議室  
出席者 桐生幹事、保坂幹事以下 12名  
事務局 堀江  
議事

#### 1. 国内研修視察について

隔年で実施している国内研修視察の場所・訪問先と時期などについて意見収集し、それらを基に幹事及び事務局にて訪問企業を絞り込むこととした。

#### 2. 2019 年度企画調査事業について

中小企業WGでの IoT に関する調査、勉強の具体的進め方の検討・意見収集を行った。各社の状況を伺うも企業毎の状況が異なり漠然としたところが多く、今後幹事及び事務局にて検討を詰めることとした。

~~~~~  
今年度の委員会の委員長・部会長  
~~~~~

#### 需要対策事業

総需要委員会	部会長	根本一雄	KYB
油圧部会	主査	木元隆之	KYB
空気圧部会	主査	高下修	SMC

#### 国際交流事業

国際委員会	委員長	新開諭	甲南電機
-------	-----	-----	------

#### 標準化事業

標準化委員会	委員長	石川孝	TAIYO
--------	-----	-----	-------

ISO 部会 部会長 眞田一志 横国大  
規格部会 部会長 浦井隆宏 ボッシュ

ルビズを導入しておりますので再度お知らせします。

技術調査事業

技術委員会 委員長 安木秀己 油研工業  
油圧部会 部会長 満嶋弘二 KYB  
空気圧部会 部会長 井川 彰 CKD  
水圧部会 部会長 宮川新平 JFPA  
ポケットブック編集委員会  
統括委員長 安木秀己 油研工業  
油圧部門委員長 北川能 東工大  
空気圧部門委員長 香川利春 東工大

広報・PR 事業

編集委員会 委員長 手塚隆 KYB  
副委員長 水野純一 CKD  
編集委員会 WG 主査 宮能治 KYB

中小企業関連事業

中小企業委員会委員長 十万幹雄 神威産業  
副委員長 杉村 登夢 NACOL  
中小 WG 幹事 保坂淳一 理研精機  
幹事 桐生 邦彦 OX JACK

振興・PL・その他事業

産機・建機部会 部会長 寺田稔 ダイキン工業  
シリンダ部会 部会長 大槻兼誠 KYB  
空気圧本部会 部会長 湯原真司 CKD  
ADS 国際標準化推進委員長 池尾茂 上智大

~~~~~

会員ニュース

~~~~~

☆代表取締役の交代

(正会員)

KYB (株) から社長交代の連絡がありましたのでお知らせします。

KYB 株式会社 2019 年 4 月 1 日

(新任)

代表取締役社長執行役員 大野 雅生

(退任)

代表取締役会長 中島 康輔

~~~~~

工業会ニュース

~~~~~

☆クールビズの導入について

5 月 1 日 (水) ~9 月 30 日 (月) の間、当会主催の会議等への出席に当たっては、クールビズを導入しますので再度ご連絡します。

なお、経済産業省においても同期間中は、クー

~~~~~

今後の主要行事予定

~~~~~

☆6 月 14 日 (金) 国際委員会

(場 所) 機振会館

☆6 月 28 日 (金) 標準化・技術合同委員会

(場 所) 機振会館

☆7 月 10 日 (水) 拡大中小企業委員会

(場 所) CKD(株)四日市工場

☆10 月 11 日 (金) 西日本支部総会・理事会

(場 所) 未定

☆10 月 12 日 (土) 西日本懇親ゴルフ会

(場 所) 未定

\*2020 年

☆1 月 15 日 (水) 年始会・理事会

(場 所) 東京プリンスホテル (芝公園)

~~~~~

5 月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。(敬称略)

~~~~~

(国際交流事業)

ハノーバー・メッセ 2019 視察団報告会

開催日 5 月 16 日 (木)

報告者

団 長 南 暢 (バルカー)

副団長 仙田 雅晃 (廣瀬バルブ工業)

団 員 花岡 宣明 (廣瀬バルブ工業)

// 和田 章裕 (日東工器)

// 稲子 徹哉 (日東工器)

// 森脇 渉 (日本アキュムレータ)

// 池ヶ谷勇登 (日本アキュムレータ)

// 三尾 里沙 (三尾製作所)

// 植田 強 (大久保歯車工業)

// 小花 歩夢 (フジサンケイ ビジネスアイ)

// 成田 晋 (日本フルードパワーシステム学会)

添乗員 尾谷有里奈 (ベストワールド)

聴講者 風戸 裕彦 (アズビル TACO)

// 宮内 壽一 (甲南電機)

// 新開 論 (甲南電機)

// 杉村 登夢 (日本アキュムレータ)

// 時田 俊彦 (日本メクマン)

// 西海 栄一 (三輪精機)

// 梶本 一典 (CKD)

〃 沢辺 充 (三尾製作所)  
〃 高野 一治 (油研工業)  
〃 阿部 賢一 (油研工業)  
〃 澤田 啓支朗 (タイヨーインターナショナル)  
〃 堀内 雄介 (豊興工業)  
〃 古川 清二 (税理士法人ピランツ)  
〃 堀内 雄介 (豊興工業)  
〃 荒井 一則 (フジサンケイ ビジネスアイ)  
〃 富山 俊作 (フジサンケイ ビジネスアイ)

(標準化事業/ISO 対策事業)

ISO/TC131 パリ国際会議

開催日 5月13日(月)～5月16日(木)

出席者

委員 妹尾満 (SMC)  
〃 町田哲治 (東京計器)  
〃 小田敏裕 (甲南電機)  
〃 風間英朗 (日本アキュムレータ)  
〃 杉村健 (日本アキュムレータ)  
〃 柳田秀記 (豊橋技術科学大学)  
〃 大野淳一 (JFPA)

油圧フィルタ・作動油分科会

開催日 5月23日(木)

出席者

主査 難波竹己 (日本ポール)  
委員 三好真介 (MORESCO)  
〃 遠藤剛 (SMC)  
〃 山田高志 (大生工業)  
〃 菊地大輔 (東京計器)  
〃 大塚宏行 (油研工業)

(標準化事業/規格事業)

空気圧継手・チューブ分科会

開催日 5月22日(水)

出席者

主査 浅里信之 (ニッタ)  
委員 井戸田健 (CKD)  
〃 高梨暁人 (SMC)  
〃 細谷映之 (アオイ)  
〃 岩崎宏文 (イハラサイエンス)  
〃 大場良太郎 (コガネイ)  
〃 八手又秀浩 (日本ピスコ)

空気圧バルブ分科会

開催日 5月29日(水)

出席者

主査 渡邊陽 (コガネイ)  
委員 夏目清辰 (CKD)  
〃 大島雅之 (SMC)

〃 田路渡 (甲南電機)  
〃 八手又秀浩 (日本ピスコ)  
〃 鈴木一成 (妙徳)

(技術調査事業)

技術委員会空気圧部会第559回特許分科会

開催日 5月24日(金)

出席者

幹事 井野雅康 (SMC)  
委員 河野喜之 (甲南電機)  
〃 今野英俊 (コガネイ)  
〃 細田一也 (CKD)

(中小企業関連事業)

第1回中小企業委員会 WG

開催日 5月8日(水)

出席者

幹事 桐生邦彦 (オックスジャッキ)  
〃 保坂淳一 (理研精機)  
委員 星 蔵貴 (神威産業)  
〃 高野和治 (光陽精機)  
〃 森田勇一 (大生工業)  
〃 松岡 勉 (タカコ)  
〃 風間英朗 (日本アキュムレータ)  
〃 杉崎秀之 (廣瀬バルブ工業)  
〃 藪中直貴 (堀内機械)  
〃 浅香紀之 (マツイ)  
〃 木下純夫 (三尾製作所)  
〃 高橋友則 (三尾製作所)

(振興対策事業)

産機景気部会・総会

開催日 5月10日(金)～11日(土)

出席者

部長 寺田 稔 (ダイキン工業)  
会計 堀 讓二 (油研工業)  
委員 木元隆之 (KYB)  
〃 関口秀樹 (KYB)  
〃 松井基幸 (島津製作所)  
〃 田中久也 (東京計器)  
〃 上田真也 (ナブテスコ)  
〃 森山進治 (ボッシュ・レックスロス)

空気圧本部会・支部会総会

開催日 5月28日(火)～29日(水)

出席者

本部  
部長 湯原真司 (CKD)  
副〃 小倉浩史 (SMC)



幹事 中村賢次 (ニューエラー)  
会計 長谷川靖 (甲南電機)  
委員 川端啓之 (アズビル TACO)  
〃 安藤 進 (オリオン機械)  
〃 小西正幸 (クロダニューマティクス)  
〃 富田英樹 (コガネイ)  
〃 澤田啓支朗 (タイヨーインタショナル)  
〃 柚木弘司 (日本精器)

#### 九州支部

支部長 緒方昭典 (SMC)  
会計 渡邊泰司 (CKD)  
委員 北村文治 (西日本オリオン)  
〃 大草典昭 (甲南電機)  
〃 丸川貴彦 (コガネイ)

#### 各支部

東北 堀江政行 (コガネイ)  
東京 首藤真和 (コガネイ)  
神奈川 増尾 健 (東日本オリオン)  
名古屋 長田秀隆 (中部オリオン)  
大阪 宮崎郁夫 (甲南電機)  
広島 正木人平 (関西オリオン)

・技術 (委) 空気圧部会第 559 回特許分科会  
28 日 (火) ~29 日 (水)  
・振興対策 空気圧本部会  
29 日 (水) ・標準 (委) 空気圧バルブ分科会

---

#### ☆経済産業省ホームページ

経済産業省の HP では①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

#### ☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

---

~~~~~  
**月間行事概要**  
~~~~~

#### <5 月>

8 日 (水)  
・中小企業 (委) WG  
10 日 (金) ~11 日 (土)  
・振興対策 産機・建機部会  
13 日 (月) ~16 日 (木)  
・ISO/TC131 パリ国際会議  
16 (木)  
・ハノーバー・メッセ視察団報告会  
・第 20 回定時総会  
17 日 (金)  
・第 58 回 JFPA ゴルフ懇親会  
22 日 (水)  
・標準 (委) 空気圧継手・チューブ分科会  
23 日 (木)  
・ISO (委) フィルタ・作動油分科会  
24 日 (金)